

# 学校だより 奥佐津っ子 第14号 令和5年11月9日(木)

～おきな声であいさつ・返事 ふうしよう 自分で考え 仲間と伝え合い いごまであきらめず つけよう～

奥佐津小学校ホームページ [okusatsu-es.kami-hyogo.ed.jp](http://okusatsu-es.kami-hyogo.ed.jp)

## 「奥佐津大好き！！」をみんなで伝え合いました ～11月5日(日)奥佐津小学校最後の学習発表会～



奥佐津小学校最後の学習発表会を、今年度は保護者・ご家族に加え、地域の方もお招きして開催することができました。ご来場の皆さまからの温かいご声援に背中を押していただき、「奥佐津の良さを知ってもらいたい。」「奥佐津っ子のチームワークの良さを見てもらいたい。」そして、何より「奥佐津小学校大好き」の気持ちを伝えたい・・・そんな思いを全力で表現することができました。ありがとうございました。

### 【オープニング】 太鼓表現(5・6年生)

「三川権現太鼓」をもとにして、  
鬼と村人の交流する様子を表現  
しました。

### 【開会】 児童会あいさつ

やのつげみ  
り学習て、みんな  
遂げ発表きたこと  
まし奥佐津一生  
ようを小懸命  
最後校自信  
後をも



### 【全校劇】 「奥佐津キャッツ・ストリート」

野良猫と飼い猫が出会った路地裏の奥佐津キャッツ・ストリート。  
歌と踊り、そして、知恵と勇気でダイナミックに繰り広げられるミ  
ュージカル風舞台!!個性ある猫たちの楽しい物語を届けました。

飼い主に大切に育てられている飼い猫たち♡

たくましく生きる野良猫たち♡

助けにきたノラ吉くんが、  
大変なことに!

野良猫のリーダー  
ノラ吉くん

飼い猫のリーダー  
タマ

お互いの違いを理解し合い、  
仲間になっていく猫たち。  
ところが、多くの猫が  
役人に捕らえられ、  
保健所に連れていかれて  
しまいます。

自立・協同・敬愛  
これからも、奥佐津っ子は校訓のこの言葉を大切にしていきます。



## 【学習発表】

### 「ふるさと奥佐津調査隊」

全校生が、縦割りで「食」チームと「歴史・環境」チームに分かれて、発表しました。



#### 「食」チーム



新温泉農業普及センターの平石さん、横山さん、梨農家の田門さんから学んだことについてクイズを交えて発表！！



#### 「歴史・環境」チーム

大槌の山盛さんやジオパークと海の文化館館長の西田さんから佐津川について学んだことを紹介しました。



三択クイズをしながら、佐津川の秘密を紹介！

梨を使ったお菓子づくりや香住でとれた魚を使った「ハタカラ（ハタハタのから揚げ）」作りを紹介しました。



「これからも奥佐津の豊かな自然を大切に守っていききたい」発表の最後には、そんな奥佐津っ子の思いを伝えました。

## 【全校合唱】 「校歌」「ふるさと」

「三川山、佐津川、そして、奥佐津の町。」  
「私たちが包んでくる大切な場所。」  
「いつまでも大切にしたい僕たちのふるさと奥佐津」  
「奥佐津っ子みんなで心を一にして歌い」ました。

## 【閉会式】 児童会あいさつ



ご来場の皆さまが、思わず「奥佐津小学校」の校歌を口ずさんでいらっしゃるのを聞き、胸が熱くなりました。



奥佐津小学校最後の学習発表会でしたが、みんなで創り上げた最高の学習発表会になったと思います。

## 地区文化祭を見せていただいて・・・

同日午後より、奥佐津地区文化祭の芸能発表が行われました。各地区、並びに連合や有志の方々が出演されて、心温まる発表会が行われました。

奥佐津小学校の玄関前の棚や音楽室、校長室にも、たくさんの音楽に係る表彰状が残されています。地域の方の合唱を聴きながら、奥佐津小学校で培われてきた力が、今も皆様の中で息づいているのを実感しました。

最後に、皆さんで「奥佐津小学校 校歌」を歌いました。歌詞の中にある「からだをきたえ 智をみがき 日ごとに励」んできた日々を思い起こされた方も多かったのではないのでしょうか。改めて、「校歌」の大切さや果たす役割の大きさを感じました。